

有田川町天文ニュース（2 3 月号）

有田川町天文クラブ・有田川町教育委員会社会教育課

★ 3月18日から21日、金星が

1日2回見られるかも

金星は、「宵の明星」または「明けの明星」として知られていますが、3月18日から21日には金星が朝と夕方の両方で見られるという珍しい現象が起こります。

この現象は、北半球では3月下旬に夕方に太陽が素早く沈み、朝にはゆっくり昇るため、太陽に近い位置にある金星が夕方の空で見え始め、朝の空にも現れるのです。この珍しい現象は、次回2033年まで見られません。

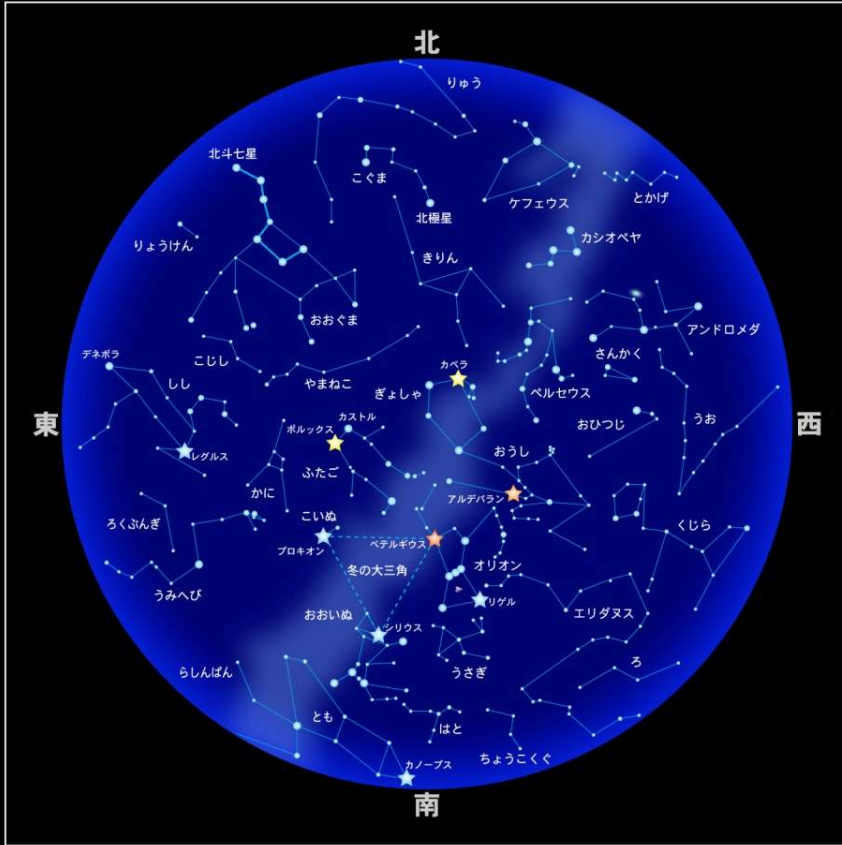
西や東の空が低くまで開けた場所で観測することが出来るかもしれません。チャレンジしてみませんか？

※太陽にかなり近いので、目を傷めないように観測には十分注意してください。



2月中旬午後8時頃 東京の星空

February



※惑星・月は表示していません。

NACJ 国立天文台 天文情報センター

★ 夕方、空に惑星が集合

2月28日前後の夕方、西の空で5つの惑星を同時に見る

ことが出来ます。西の低い方から、土星・水星・金星・木星・火星の順番に並びます。



★惑星

水星・・・2月下旬から3月上旬にかけて西の空低く金星の近くで輝きます。

金星・・・西の低い空で明るく輝いています。3月下旬からは明け方の東の空で輝きます。

火星・・・1月には地球に小接近した後も、ふたご座付近でまだまだ明るく輝いています。

木星・・・おうし座付近で明るく輝いています。

土星・・・西の低い空に輝いています。2月1日の夕方には月とかなり近づきます。

観望会 2月1日、3月1日（毎月第1土曜）19時より、ほしみ広場（有田川町吉原、金屋テニス公園となり）で観望会を行います。

※予約や申し込みは必要ありませんので、気軽に星を見に来てください。
雨や曇り空で星が見えない日は、中止になります。